

## 四日市・羽津地区シンボルロゴ

# 森さんの作品に決定

四日市市羽津地区の

を募った。

住民有志でつくるまち

森さんは知人の勧め

づくり推進委員会は、

で出品。約三百件の応

地区のシンボルロゴに

募作から、高いデザイ

元印刷会社社員森次男

ン性が評価された。ロ

さん(六〇)＝同市平尾町

ゴは羽津の頭文字

の作品を選んだ。ロ

「H」を人の姿にし、

ゴは十一日の自治会長

住民同士がつながるよ

会議で披露され、地区

う願いを込め、周りに

の広報紙やイベントな

楕円をあしらった。

どで使用される。

森さんは羽津地区の

昨年の旧羽津村が四

水九印刷(同市富士

日市市に合併して七十

町)に四十年以上勤

年の節目に合わせ、地

め、販売促進のチラシ

域により親しむ取り組

やイベント用のロゴ

みとして企画し、十月

をデザインを手掛け

十一月末にデザイン

た。

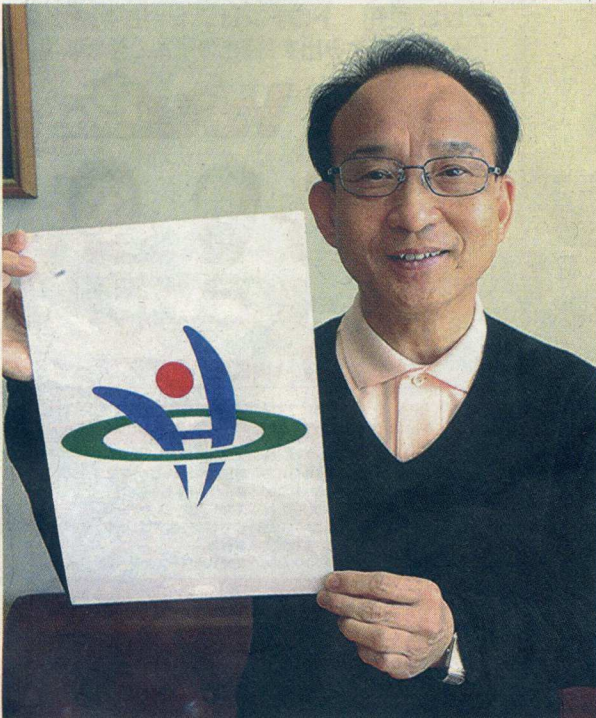
二十代初めごろ、各  
地のロゴコンテストに

六十歳で定年退職し

(河崎裕介)

応募を始め、これまで  
にリサイクルの「R」  
をかたどった市のごみ  
減量キャラクター「リ  
サちゃん」など約三十  
作品が入賞している。

て、今は同社の嘱託社  
員として働く。「時間  
もできたので、七十歳  
までに多くのロゴを生  
み出したい」と話して  
いる。



羽津地区のロゴに採用された作品を紹介する森さん＝四日市市大宮町の羽津地区市民センターで